

第1回教育研究評議会議事要録

- 1 日 時 平成31年4月10日(水) 13時10分～14時29分
- 2 場 所 特別会議室(本部棟3階)
- 3 出席者 山下議長, 大石評議員, 佐古評議員, 安部評議員, 田中(弘)評議員, 西村評議員, 秋田評議員, 葛西評議員, 梅津評議員, 小坂評議員, 武田評議員, 胸組評議員, 内藤評議員, 大谷評議員,
陪席者 近藤監事, 井関監事

議事に入る前に山下議長から, 本年度における最重要課題として, ①大学院学生の定員確保, ②教員就職率の全国1位奪還, ③大学院改組のスタート年であり, これを充実させる, ④四国の教員養成連携(5大学での連携)についての方針が示された。

引き続き, 教育研究評議会新評議員の自己紹介及び陪席者の新部長等の自己紹介があった。

次に, 「国立大学法人鳴門教育大学教育研究評議会規則」第5条第3項に基づき, 学長に事故があった場合の議長指名として, 大石理事が指名され, これを承認した。

4 議 題

(1) 名誉教授の称号授与について

山下議長から, 参考資料1「鳴門教育大学名誉教授称号授与規則」及び参考資料2「鳴門教育大学名誉教授称号授与規則に関する申合せ」に基づき, 名誉教授称号の授与資格等について説明の後, 各候補者の推薦理由について各専攻長から説明願うこととした。

はじめに葛西評議員から, 資料1-1「名誉教授候補者推薦書外(前田一平元教授)」に基づき, 前田一平元教授に係る名誉教授候補者としての推薦理由について説明があり, 審議の結果, これを承認した。

次に, 梅津評議員から, 資料1-2「名誉教授候補者推薦書外(松岡 隆元教授)」, 資料1-3「名誉教授候補者推薦書外(頃安利秀元教授)」, 資料1-4「名誉教授候補者推薦書外(乾 信之元教授)」及び資料1-5「名誉教授候補者推薦書外(尾崎士郎元教授)」に基づき, 各名誉教授候補者としての推薦理由について説明があり, 審議の結果, これを承認した。

(2) 長期履修学生支援センター規則の一部改正について

大石評議員から, 資料2-1「鳴門教育大学長期履修学生支援センター規則の一部改正について」, 資料2-2「鳴門教育大学長期履修学生支援センター規則(改正後の全文)」及び参考資料3「鳴門教育大学大学院学校教育研究科履修規程(平成31年4月1日以降入学者)」に基づき, 大学院改組及び事務組織の見直し, 資格取得プログラムの導入, 小学校教員養成長期プログラムの廃止等に伴う規則改正である旨説明があり, 審議の結果, 原案のとおりこれを承認した。

(3) 推薦入試制度における支援の拡充について

佐古評議員から, 資料3-1「鳴門教育大学入学料, 授業料及び寄宿料の免除等に関する規程の一部改正について」, 資料3-2「鳴門教育大学入学料, 授業料及

び寄宿料の免除等に関する規程」の改正部分の対照表」及び資料3-3「鳴門教育大学入学料、授業料及び寄宿料の免除等に関する規程（改正後の全文）」に基づき、大学院入学生確保の方策として規程改正する旨の説明があり、審議の結果、一部文言等の修正については学長に一任することとし、原案のとおりこれを承認した。

(4) その他

特になし。

5 報告事項

(1) 平成31年度鳴門教育大学入学者選抜状況について

佐古評議員から、資料4-1「学部入学者選抜試験における志願者数・受験者数・合格者数・入学者数等状況」及び資料4-2「大学院入学者選抜試験における志願者数・受験者数・合格者数・入学者数等状況」に基づき、平成31年度学校教育学部及び大学院学校教育研究科の入学者選抜状況について報告があった。

(2) 改組後の英文名称について

梅津評議員から、資料5-1「組織の英文名称について（H31年度～）」及び資料5-2「英文名称の標準（事務組織）」に基づき、改組に伴う教員組織及び事務組織の英文名称について報告があった。

なお、教員組織で「専攻」にあたる英文表記が明確でないことから、再検討を行い、学長に一任願うこととした。

(3) 職員の異動状況について

山下議長及び安部理事から、資料6「大学教員等の異動状況、附属学校教員の異動状況、事務職員の異動状況」に基づき、平成31年4月1日付けで異動となった大学教員等、附属学校教員、事務職員について報告があった。

(4) 各種委員会委員等について

山下議長から、資料7「平成31年度学内各種委員会委員等名簿」に基づき、平成31年度の各種委員会委員等について報告があった。

なお、確認後、修正等がある場合は、総務課まで連絡願うこととした。

(5) その他

特になし。

次回の教育研究評議会は、5月8日（水）の13時10分から開催予定。